

オランダでのセーリング 奮戦記のご報告 2023. 06.06

いつもサポートをいただき、感謝いたしております。

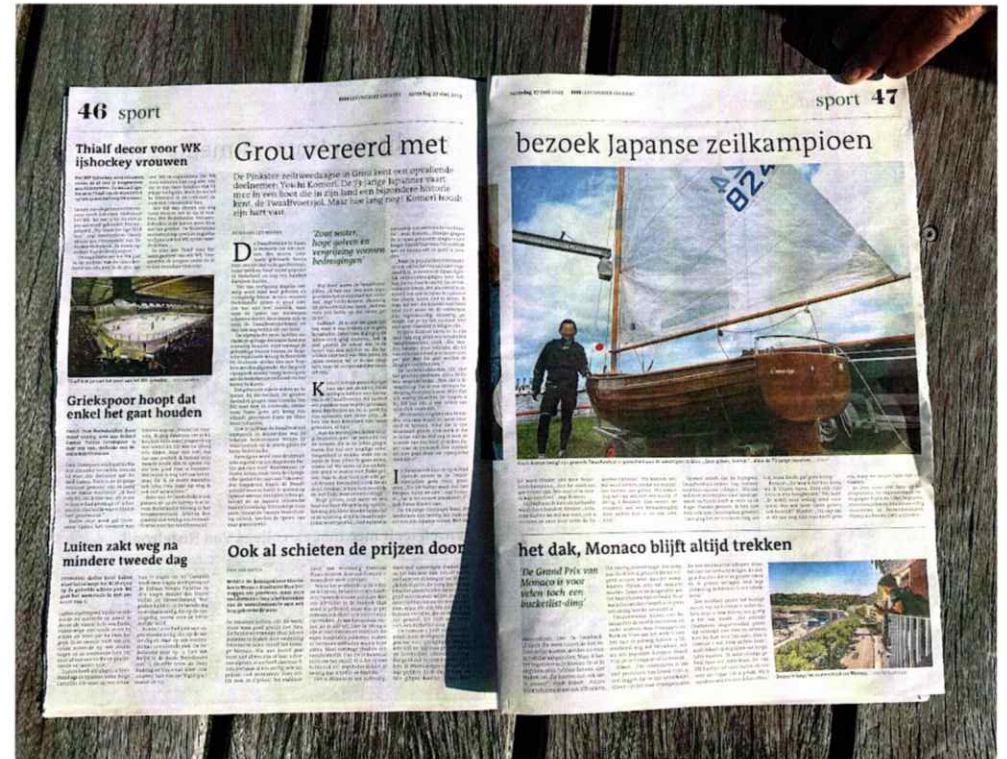
この度5月21日より6月2日までミュンヘン、アムステルダム（グロウ）、ミラノをひとり旅をして参りましたので、些細なお土産を持参させていただき、以下の報告をさせていただきます。

5月21日よりミュンヘンで展示会を見学後26日にJinsum/Grouに入りました。Grouの場所は、オランダのアムステルダムより列車で2時間かかる北西部に位置するフリースランド州と呼ばれる地域にあり、無人駅が象徴するように小さな田舎町ですと言ってもオランダらしい風情のある町です。

5年ぶりとなるGrou訪問の目的は、オランダで良く面倒を見てくれコロナで亡くなったBertさんの供養と、初めてひとりでセーリングをするためだけに訪れた町だからです。3回の汽車の乗り換えを何とか成功させ着いたところ、新聞記者がインタビューして翌日の記事にしたいという話がどこからか持ち上がり、添付のような取材風景と記事になった次第です。土曜日の朝出航準備をしていたところ、向かいの家から新聞を片手に叔母さんが、この記事あなたではありませんか？と聞かれ新聞の影響力の大きさに驚きました。

レースは土曜、日曜の2日間で4レースを行います。湖？で行われるため、イタリアやに日本で行われる三角コースを周回するのと異なり指定された6個のマークを1時間もかけて廻る着順で決まります。レース結果はともかくとして皆さんレース結果よりも口々に「楽しんだ？」と聞いてくれて、お陰様で楽しい思い出を作ることが出来ました。帰りはミラノ経由で24時間かけて帰国しましたが、時差がなかなか抜けない73の風来坊よりのご報告でした。

小森洋一



オランダでのコース設定 2023.06.06.

風の方向と強さにより当日スタート前に 2 - Aとか 1 - Bとかの表示が出てコースが決まります。

例えば 2 - Aの場合スタートしてB-14-6-13-7-15-Fのマークを記載の廻り方でランディングするわけです。

風が無いと1時間30分通常は1時間のレースとなります。

